

2021年度 電気電子工学科 新カリキュラム スタート!!

特徴①：情報系科目の充実

- ・IoTプロセッシング
- ・コンピュータシステムⅠ,Ⅱ
- ・アドバンストプログラミング
- ・コンピュータ解析
- ・アルゴリズムとデータ構造
- ・グラフ理論
- ・人工知能(AI)
- ・情報工学演習

IT分野で求められる実践的な知識の習得
(IoT, AI, ビッグデータ解析)

情報系国家試験(ITパスポート試験,基本情報技術者試験)の対策を実施

特徴②：コース内容に沿った実験・演習



1
年次

基礎

理工学基礎実験

電気情報基礎実験



2
年次

応用

電気系
実験Ⅰ

情報系
実験Ⅰ

電気情報創成演習



3
年次

発展

電気系
実験Ⅱ

情報系
実験Ⅱ

卒業研究基礎

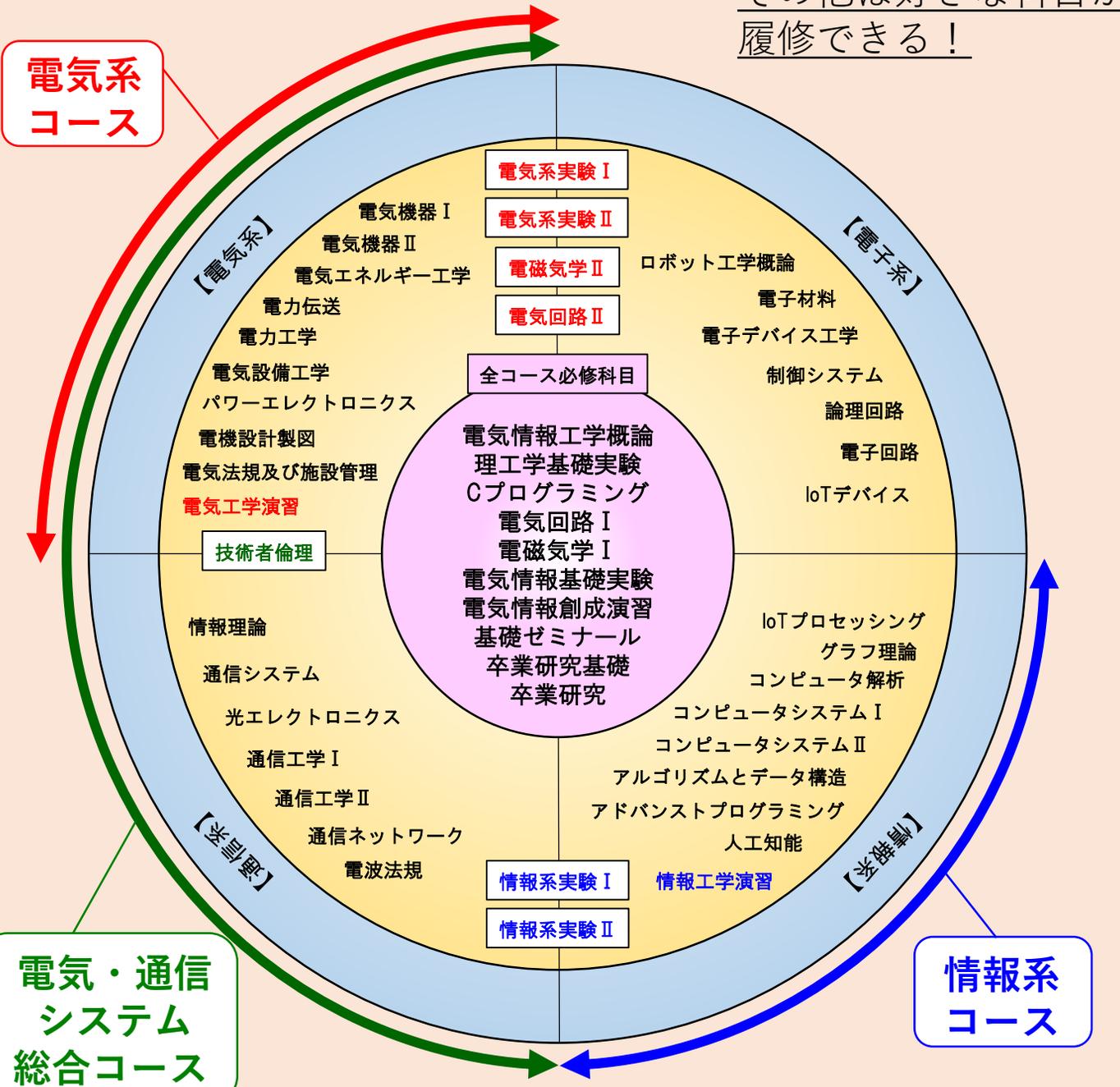


卒業研究



特徴③：自由度の高い履修方法

核となる「系」を選び
 その他は好きな科目が
 履修できる！



将来は、電力会社に勤めたい！実務経験を積んで電気主任技術者になりたいな。

将来は、電気系メーカーに就職希望！モノづくりも積極的にチャレンジしたい！！

プログラムに興味あり！電気の知識をもとに世の中に役立つソフトを作りたいな。

「電気・通信システム総合コース」で技術士をめざしてはいかがですか？

このコースを修了すると、技術士の第1次試験が免除され技術士補となる資格を有します。



「電気系コース」で電気の基礎から応用まで学び、電子系の科目も修得できるといいですね。最近では電気系メーカーは通信も扱いますので、幅広く修得するのがおすすめです。



「情報系コース」がぴったりですね。情報系をしっかりと修得し、あとは自分が興味のある系から修得してください。教職に進みたい人は数学関連科目を修得することもできます。



指導担当教員制によるサポート

入学時に学生を少人数グループに分けて、専任教員が各グループを担当します。この担当の先生を「指導担当教員」と呼んでいます。先生は、まず1年次の講義「基礎ゼミナール」を担当して、大学での勉強法・電気工学の基本的知識・基礎技術などについて講義をします。

基礎ゼミナールの講義が終了する頃には、先生に対する親近感も深まるので、いつでも気軽に先生の研究室を訪問して、講義に関する質問や学生生活に関する相談ができるようになります。定期的に、学生一人一人と面談し、成績や学業の進み具合についてアドバイスをします。

その他にも「学習支援センター」、
「教職支援センター」、
「資格サポートセンター」、
「学生相談室」等、様々なサポートが充実しています。

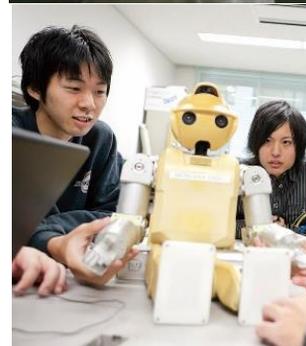


豊富な実験・演習講義による実践教育

技術者には実践が大切。そこで、1年次から3年次まで、常に実験と演習講義を配置したカリキュラム構成にして、講義で学んだ知識と実際に応用する技能の連携を図っています。

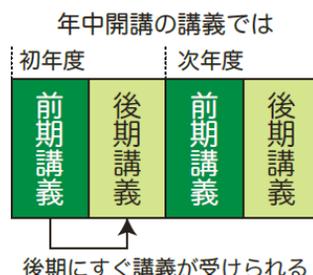
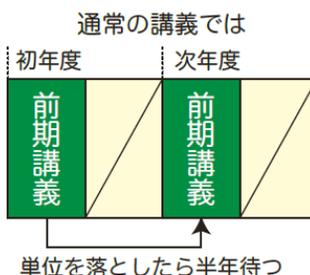
実験には2種類あり、先生の指導で実験をする通常の実験に加えて、学生が自分で計画を立て、その計画を元にもものづくりを実行するプロジェクト型実験があります。

プロジェクト型実験では、ものづくりの計画立案から始めて、設計組み立てから実験成果の発表までを数人のグループで実行します。これにより、「工学的デザイン力」「応用実践力」「チームワークによる行動力」「プレゼンテーション力」などを養います。



重要科目の年中開講

電気の重要な基礎科目である電気回路Ⅰと電磁気学Ⅰは習熟度別クラス分けにして、年中開講を実施しています。年中開講とは半期講義を前期も後期も開講すること。もし単位を落としてもすぐ次の学期で受講することができます。



卒業したら取得できる資格

摂南大学の電気電子工学科において、所定の単位を修得して卒業すると以下のような資格が取得できます。

- ◎電気主任技術者第1種～第3種（実務経験を経て）
- ◎第2種電気工事士（筆記試験免除）
- ◎第1級陸上特殊無線技士
- ◎第3級海上特殊無線技士
- ◎高等学校教諭一種（工業・数学）
- ◎中学校教諭一種（数学）

※資格支援システムや、資格によって単位を認定するシステムも用意して、資格取得を奨励しています。

J A B E E 認定と技術士資格

日本技術者教育認定機構から認定を受けている電気・通信システム総合コースを修了すると技術士の第一次試験が免除され、申請により技術士補の資格を得ることができます。



卒業生の進路（最近5年間）

電力、電気設備

関西電力、きんでん、関電工、中電工、四電工、住友電設、日本電設、かんでんエンジニアリング、パナソニックESエンジニアリング

通信事業、通信設備

協和エクシオ、ドコモ・テクノロジー、NTTネオメイト、ミライト、オプテージ、クオリカ、住友電工システムソリューション

運輸関連

JR西日本、JR東海、JR北海道、近鉄、叡山電鉄、西日本高速道路エンジニアリング関西

メーカー

日本電産、日東精工、第一精工、エクセディ、神戸製鋼所、本田技研工業、三菱自動車工業、倉敷紡績、東洋シャッター、ダイフク、丸大食品、資生堂、イトーキ、トレックス・セミコンダクター、コンテック、フジテック、東芝テック、マルゼン

ソフト開発

富士ソフト、システムリサーチ、トラスト・テック、大塚商会、デジタル・インフォメーション・テクノロジー、NSD、システナ

ビル管理、その他

三菱電機ビルテクノサービス、総合警備保障、メイテック、アルプス技研、関電ファシリティーズ、三菱電機エンジニアリング

教員・公務員

大阪府、鳥取県、箕面市、岸和田市、福知山市、帝塚山学院、村上学園、今治市、東河内環境事業組合

進学先

摂南大学大学院、奈良先端科学技術大学院大学、北陸先端科学技術大学院大学、和歌山大学大学院、鳴門教育大学大学院、滋賀大学大学院

※大阪工業大学は摂南大学と同じ学校法人常翔学園グループであり、大阪工業大学大学院への内部推薦制度も利用できます。

